

**GMO** フィナンシャルHD

2018年12月期第3四半期

# 決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 グループCEO 鬼頭 弘泰  
常務執行役 グループCFO 山本 樹

2018年10月26日

■ 決算概要

事業概況

Appendix

# 第3四半期決算(1-9月) | サマリー(前年同一期間比)

	前年同一期間参考値 (億円) (2017年1-9月)	2018年12月期Q3 (2018年1-9月)	前年同一期間比	
			増減額	増減率
営業収益	194.1	<b>262.3</b>	68.2	35.2%
純営業収益	178.1	<b>247.9</b>	69.8	39.2%
営業利益	61.2	<b>92.6</b>	31.4	51.3%
経常利益	60.3	<b>94.2</b>	33.9	56.3%
最終利益	45.3	<b>62.1</b>	16.7	37.0%

当社は、2017年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しています。本資料の前年比較は、2017年1月1日～9月30日を前年同一期間として算出した参考数値との比較により記載しています。

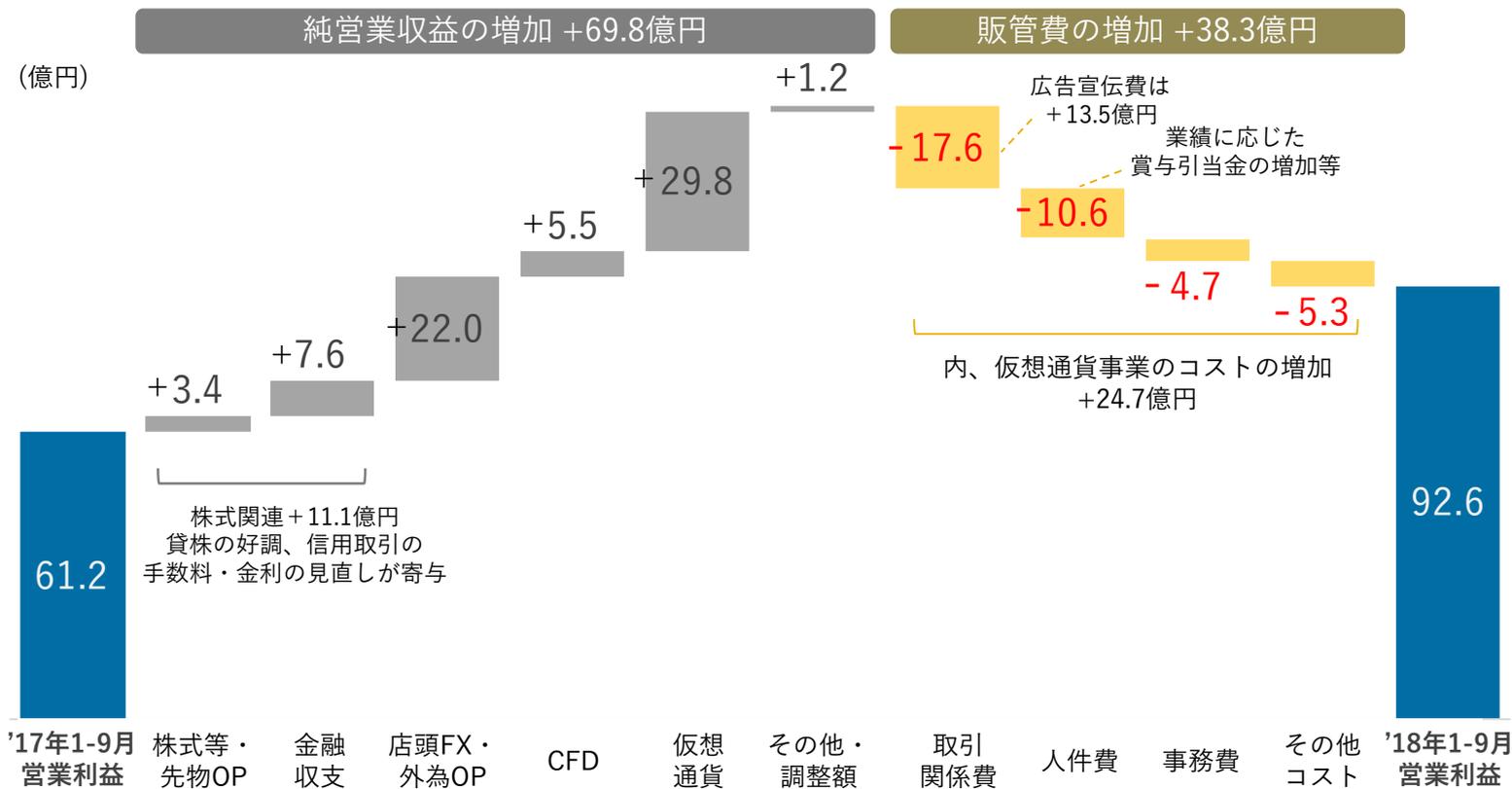
# 第3四半期決算(1-9月) | セグメント別の状況(前年同一期間比)

		2017年1-9月	2018年1-9月
(億円)			
証券・FX事業	営業収益	187.2	226.9
	営業利益	59.7	86.3
仮想通貨事業	営業収益	—	29.8
	営業利益	—	4.8

当社は、2018年度より報告セグメントに新たに「仮想通貨事業」を加え、従来の「金融商品取引業」は「証券・FX事業」へと名称を変更しました。2017年1-9月の証券・FX事業の数値は、ご参考として、組み替えて表示しています。

# 第3四半期決算(1-9月) | 営業利益増減(前年同一期間比)

- 店頭FXなどが好調であった証券・FX事業が牽引して増益の着地



## 第3四半期決算(7-9月) | サマリー(前四半期比)

- 各利益は四半期ベースで**過去最高**を更新

(億円)	2018年12月期Q2	2018年12月期Q3	前四半期比	
	(2018年4-6月)	(2018年7-9月)	増減額	増減率
営業収益	90.0	<b>88.8</b>	-1.2	-1.4%
純営業収益	85.2	<b>84.4</b>	-0.7	-0.9%
営業利益	32.7	<b>34.0</b>	1.3	4.0%
経常利益	32.9	<b>35.6</b>	2.6	8.2%
最終利益	21.4	<b>22.8</b>	1.3	6.4%

# 第3四半期決算(7-9月) | セグメント別の状況(前四半期比)

(億円)

	2018年4-6月	2018年7-9月
証券・FX事業	営業収益	74.0
	営業利益	27.3
仮想通貨事業	営業収益	14.2
	営業利益	5.0

# 第3四半期決算(7-9月) | 営業利益増減(前四半期比)

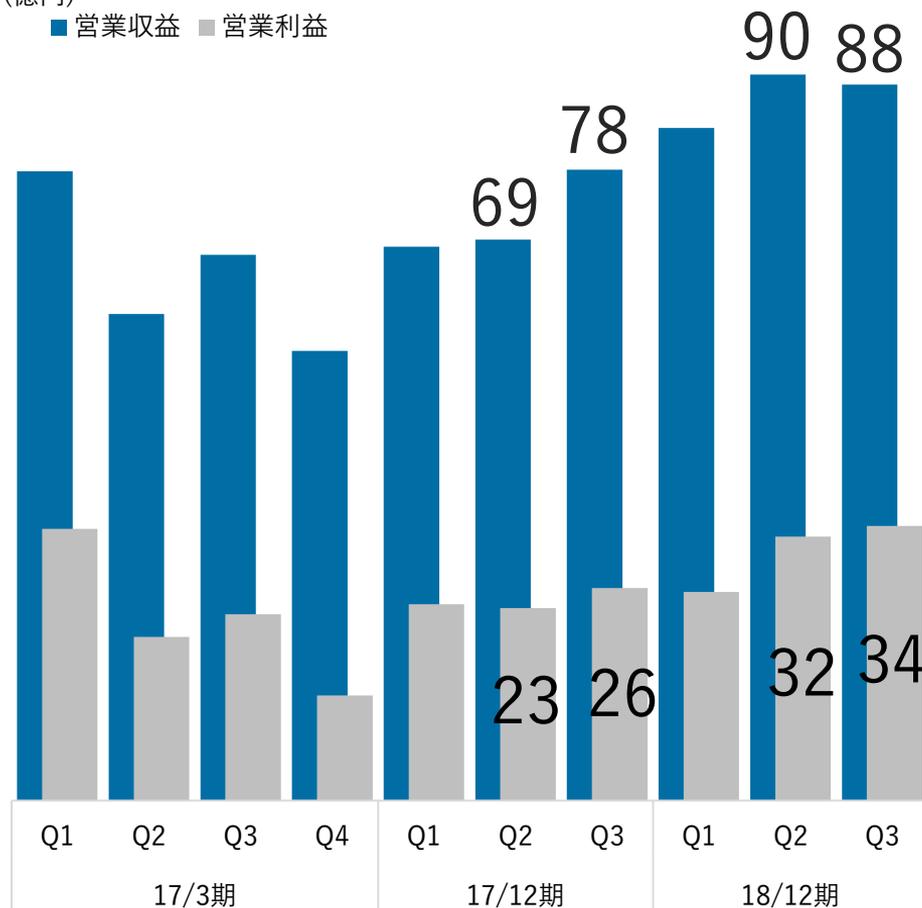
- 第3四半期（7-9月）は前四半期と同水準の着地



# 四半期業績推移 | 営業収益・営業利益

(億円)

■ 営業収益 ■ 営業利益

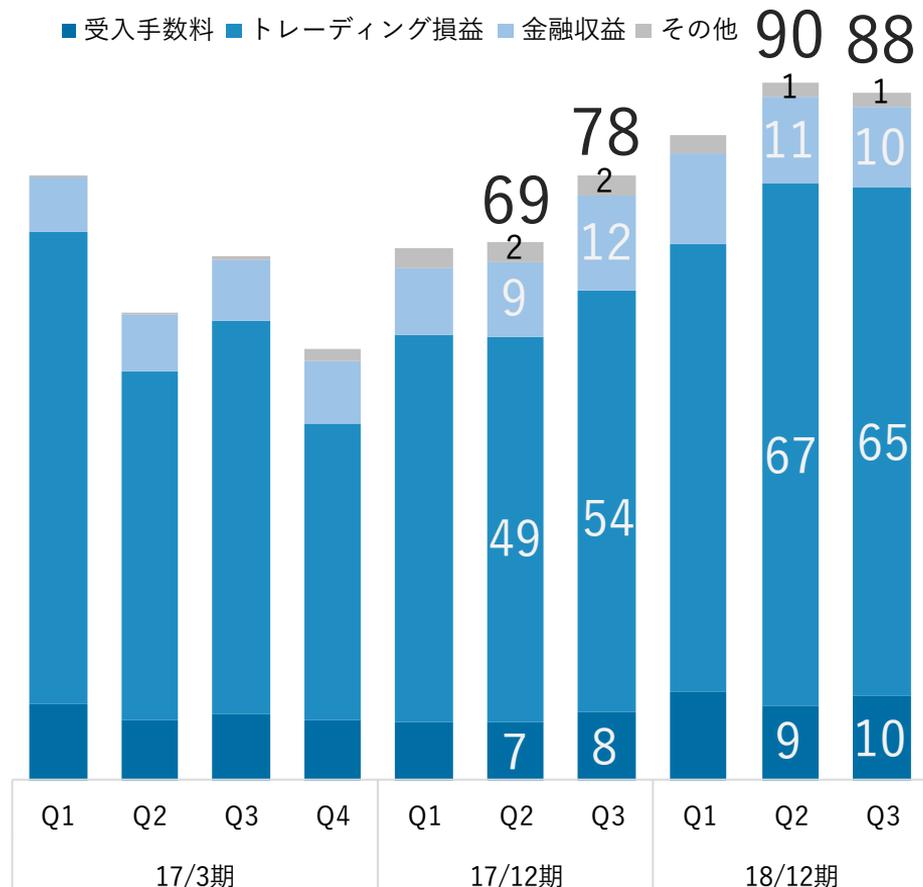


Q/Q  
同水準の着地

# 四半期業績推移 | 営業収益の内訳

(億円)

■ 受入手数料 ■ トレーディング損益 ■ 金融収益 ■ その他

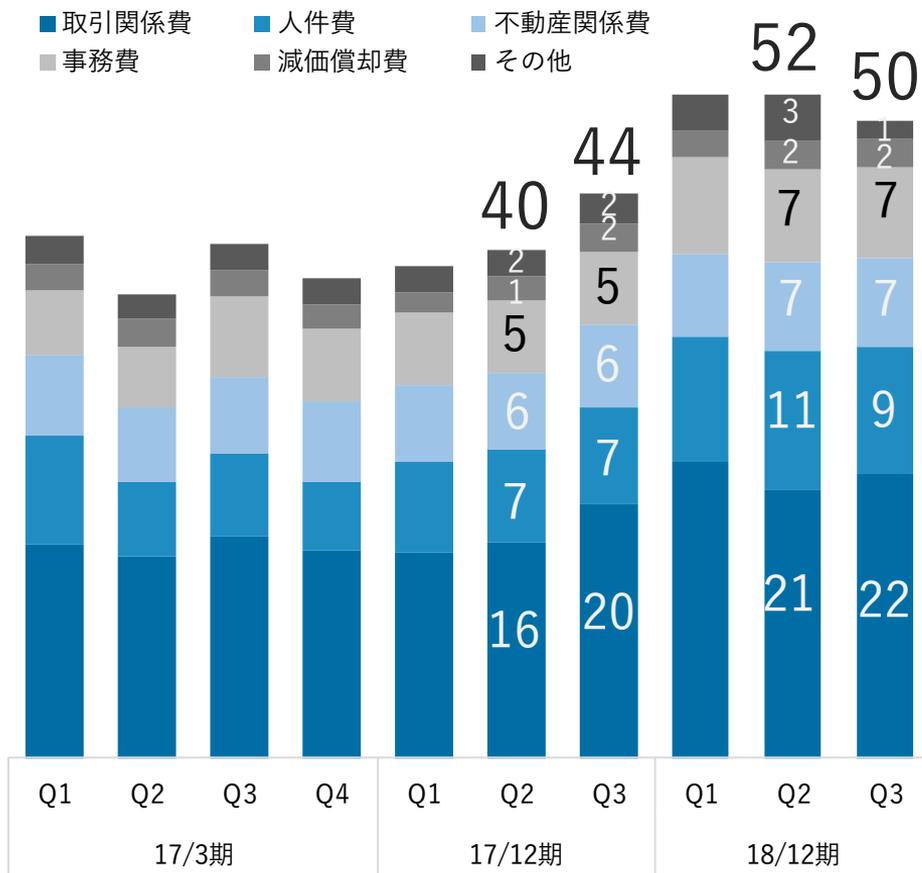


## Q/Q TR損益2.8%減

店頭FXは引き続き好調で  
前四半期とほぼ同水準の着地

# 販売費及び一般管理費の四半期推移

(億円)



## Q/Q 4.0%減

広告宣伝費 +1.5億円

人件費 -1.1億円

今後の費用見通し

### 50億円強

証券・FX事業が40億円強  
仮想通貨事業が10億円前後

目標

連結配当性向  
**50%** (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2018年 12月期	7.46円	8.98円	<b>9.54円</b>	-	-
2017年 12月期	6.90円	8.50円	-	6.20円	21.60円

決算概要

■ 事業概況

Appendix

## FX

取引高

(2018年7-9月)

182兆円

前年同期261兆円

取引高シェア

(2018年7-9月)

20.7%

前年同期24.1%

預り証拠金残高

(2018年9月末)

1,657億円

前年同月末1,576億円

## 株

売買代金

(2018年7-9月)

3.6兆円

前年同期5.1兆円

売買代金シェア

(2018年7-9月)

5.4%

前年同期7.4%

信用取引残高

(2018年9月末)

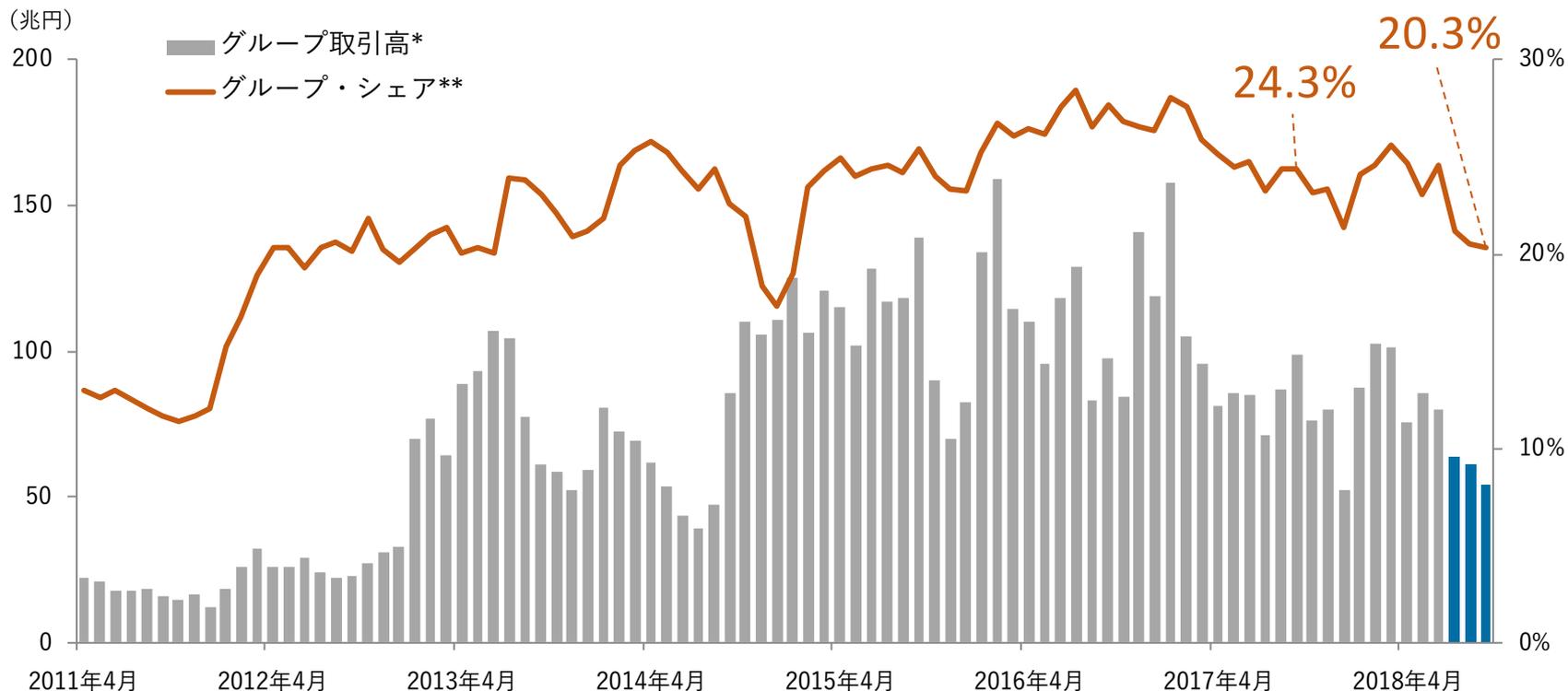
1,176億円

前年同月末1,203億円

FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成  
FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値  
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

# 店頭FX | グループ取引高・シェアの推移

- グループシェアは減少傾向も20%以上で推移

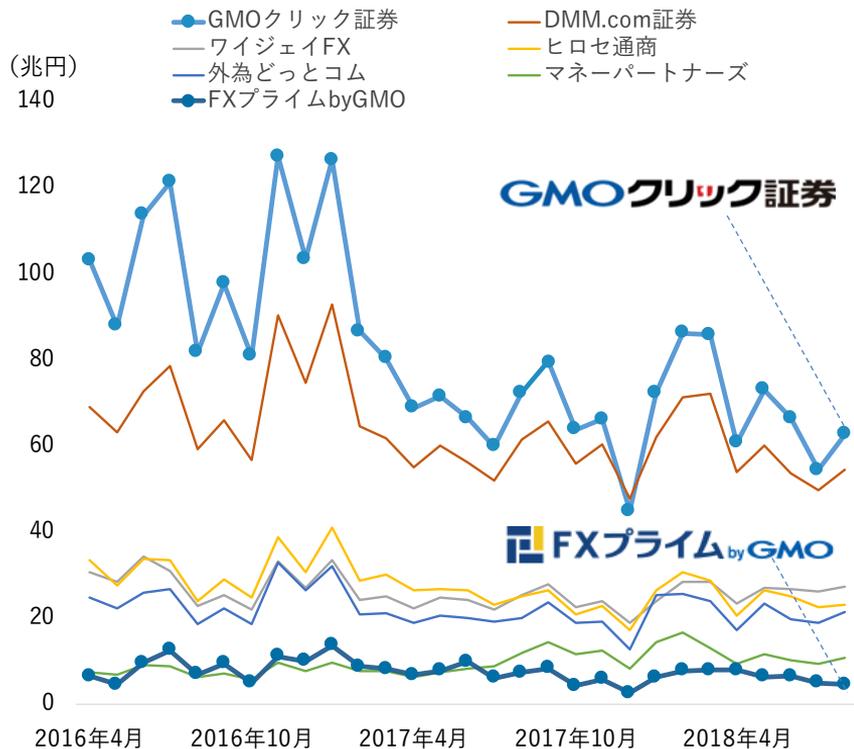


金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

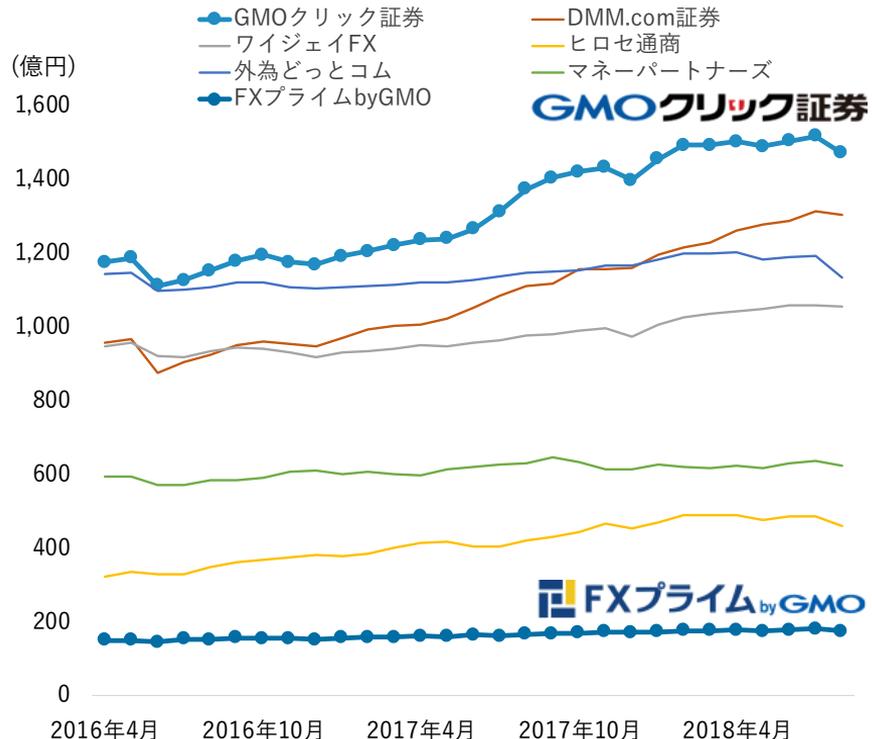
\* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

\*\* グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

## 店頭FX取引高

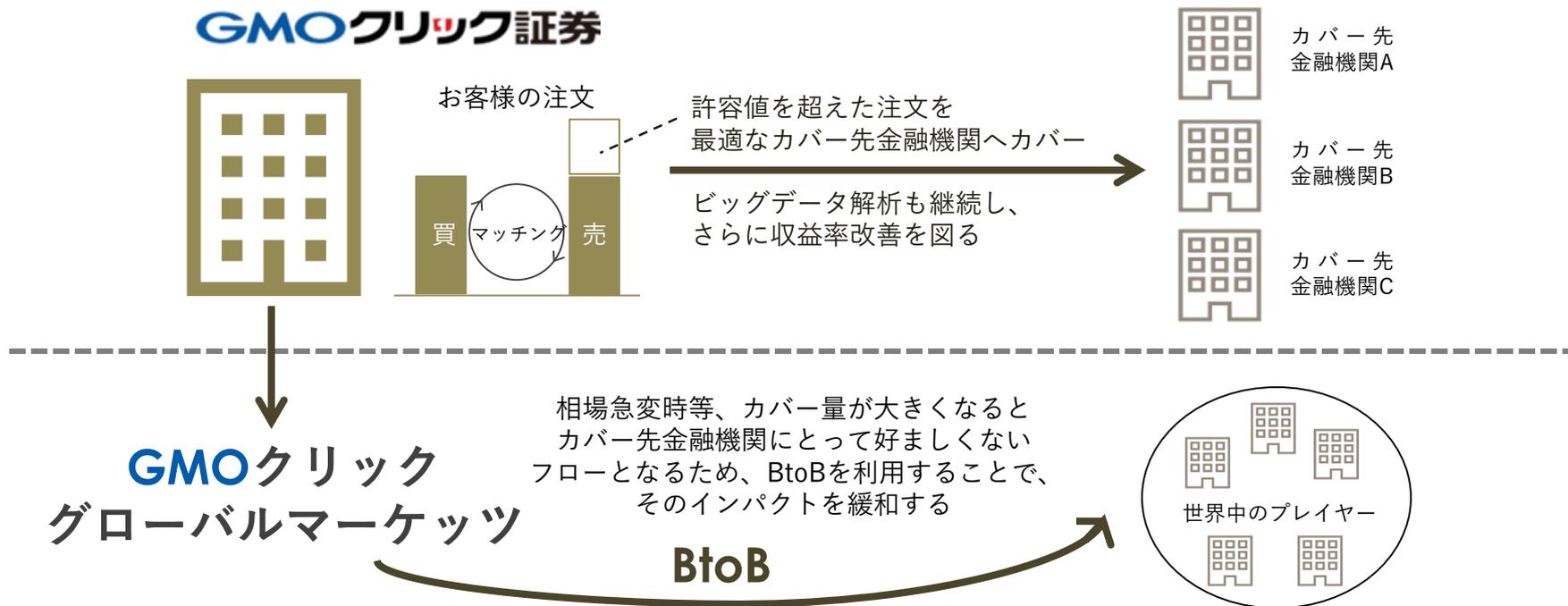


## 店頭FX預り証拠金残高



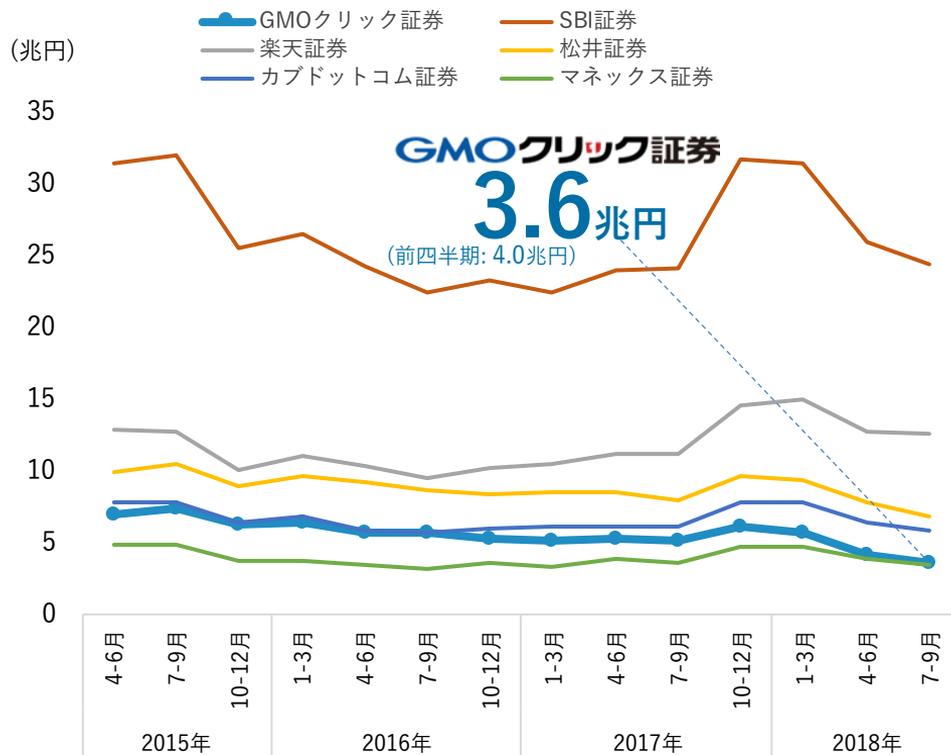
矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング(2016年4月~2018年8月)より当社作成  
(取引高は百万通貨は1億円として換算)

- 2018年5月に設立したGMOクリックグローバルマーケットが始動。BtoBを活用して、カバーコストの低減を図るため実証実験中。
- 1年間データを収集し、本格的な稼動は2020年を予定。

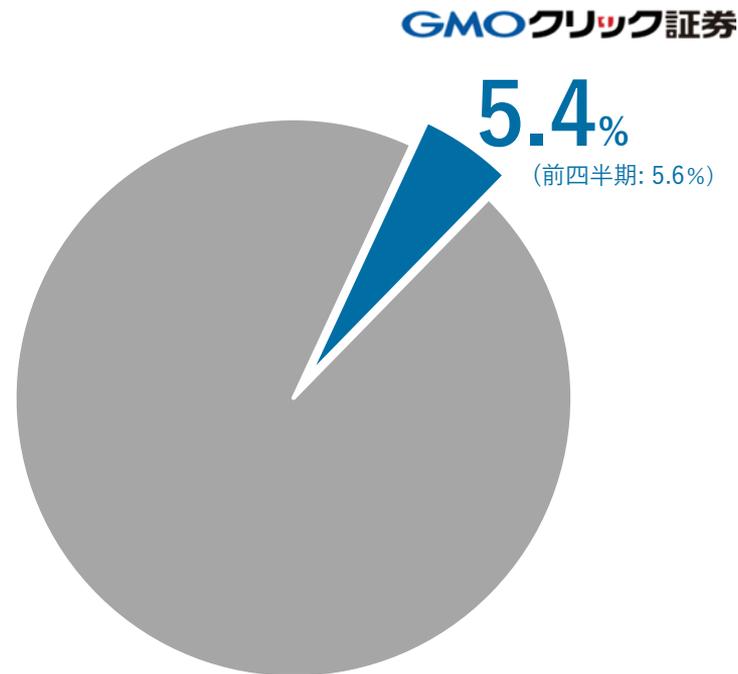


- 信用取引の大口プラン見直し(利益率改善策)による売買代金の減少は下げ止まり

## 主要ネット証券株式等売買代金推移

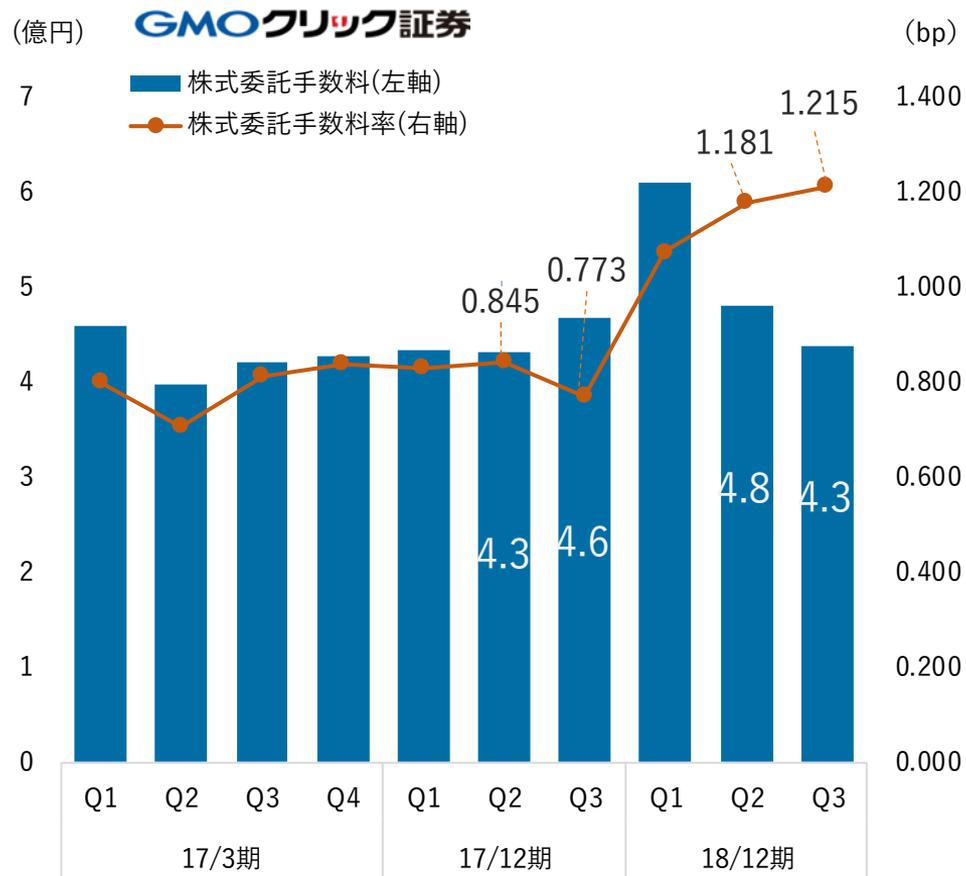


## 2市場占める個人株式等委託売買代金シェア (2018年7-9月)



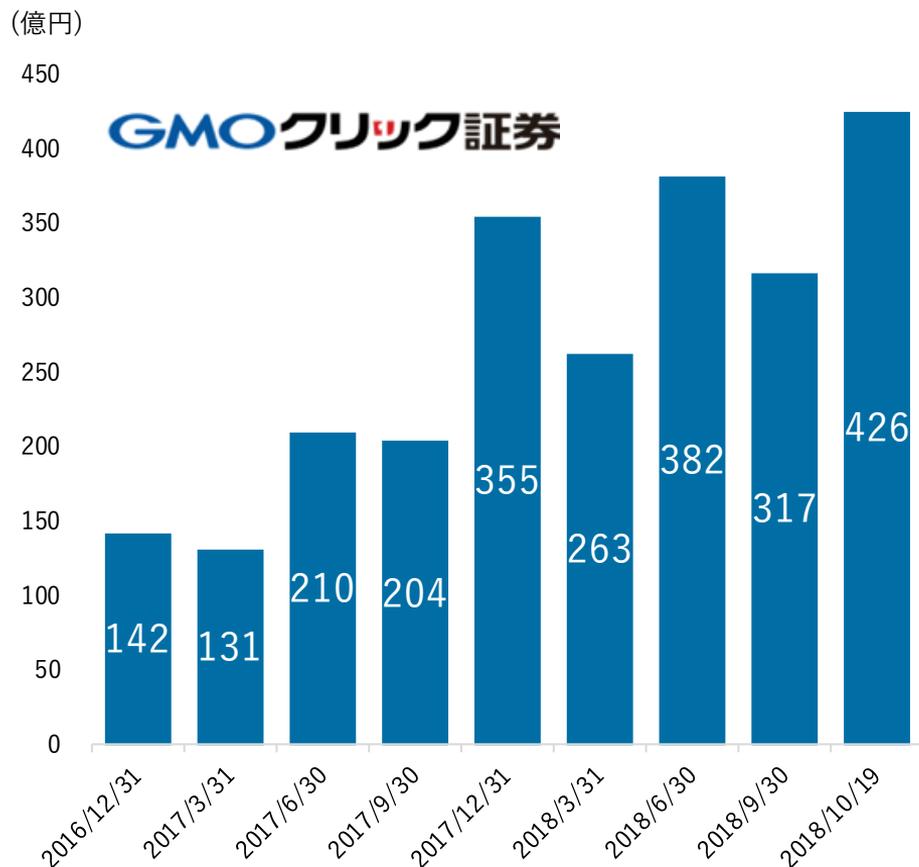
日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成  
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

# 株式 | 国内株式委託手数料・委託手数料率の推移



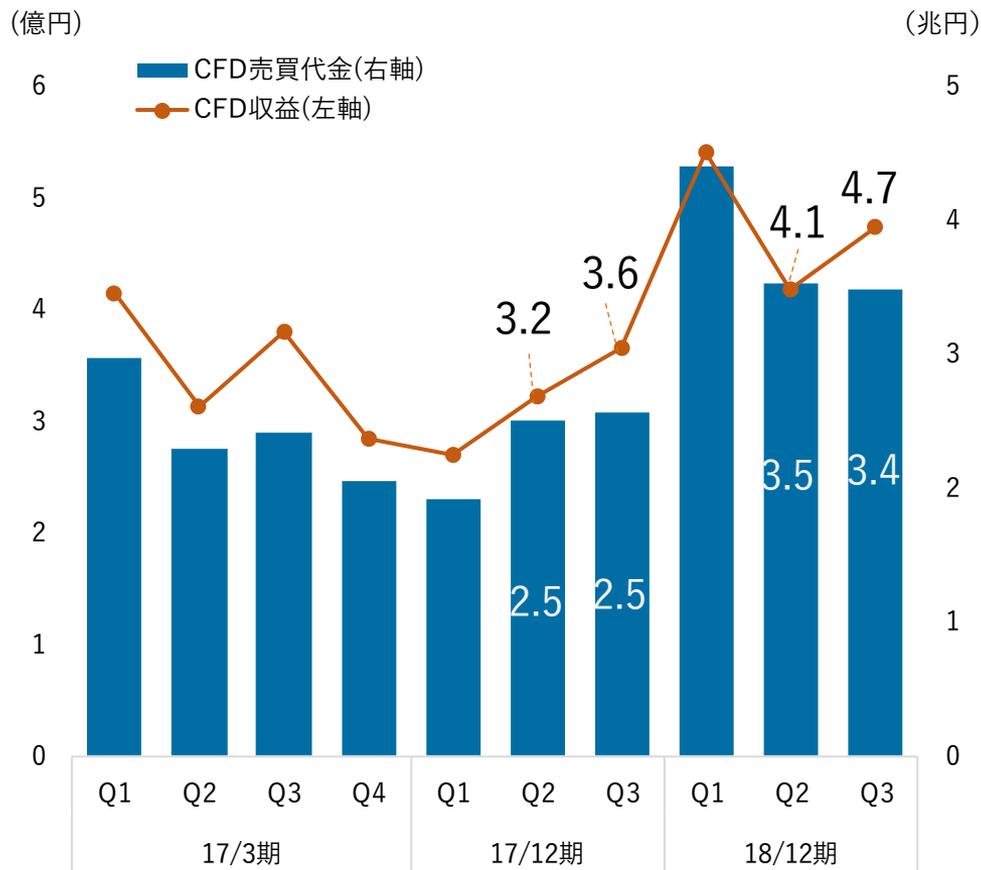
Q/Q  
**8.7%減収**

信用取引大口プランの見直しの実施により、  
当初想定どおりに利益率は改善



## 貸株堅調

2016年10月の貸株サービス開始以降、  
貸株残高は堅調に拡大



## Q/Q 13.4%増収

引き続き高水準の収益を確保  
取引者数が増加傾向  
プロモーションによって、集客を強化

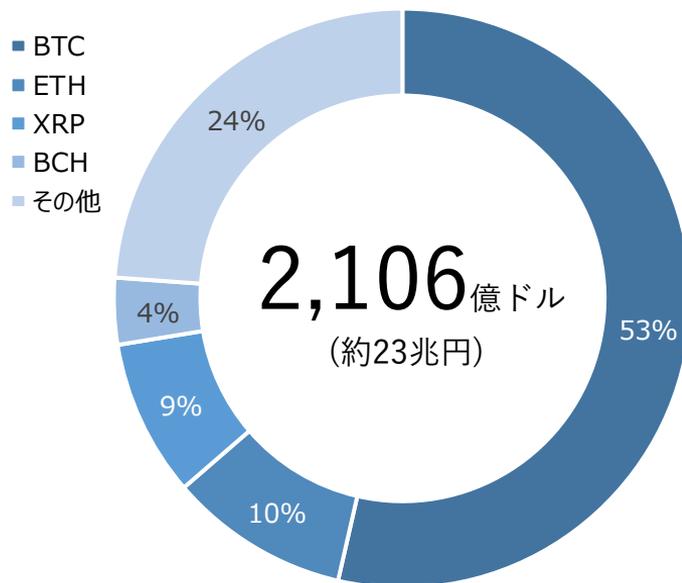
売買代金はGMOクリック証券の数値を参考として記載  
収益には一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

- 2018年7-9月の仮想通貨のボラティリティは低水準で推移

## ビットコイン時価総額と取引量の推移



## 仮想通貨全体の時価総額

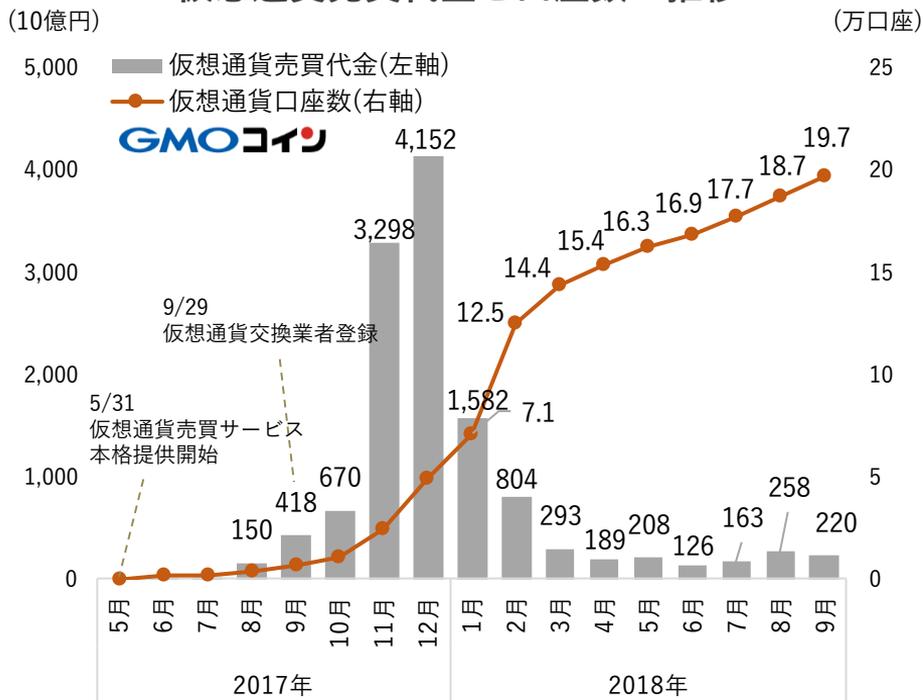


CoinMarketCap調べ(2018年10月21日時点)

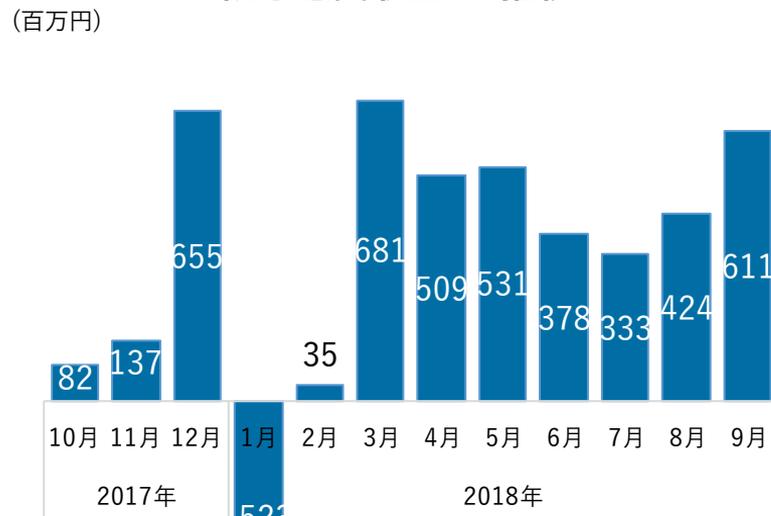
# 仮想通貨 | GMOコインの状況(1/2)

- ボラティリティの減少を背景に、売買代金は減少傾向で推移しているものの口座数は伸長。カバーロジックの見直し等の各種施策の実施により収益は安定的に推移

## 仮想通貨売買代金と口座数の推移



## 仮想通貨収益\*の推移

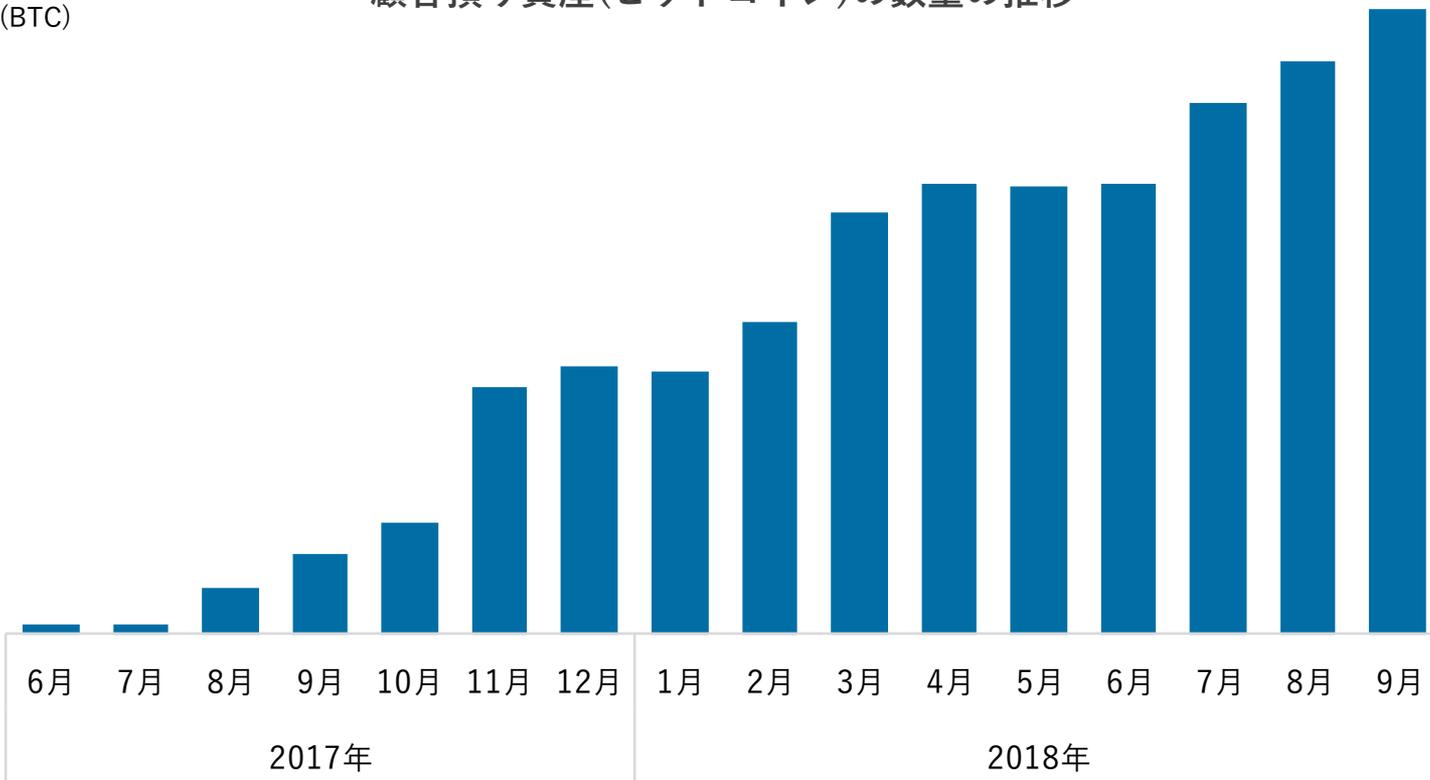


\*2018年3月以前の仮想通貨収益は、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含む

- 顧客預り資産(ビットコイン)の数量は7月以降、増加傾向で推移

(BTC)

顧客預り資産(ビットコイン)の数量の推移



	概要	対応状況
サービス利便性向上	シェア拡大に向けてサービス徹底強化	仮想通貨FXにアルトコイン銘柄を追加 9月5日より取引所サービスを開始
プロモーション強化	顧客基盤拡大に向けて効果的な広告を実施	外部環境等を考慮しつつプロモーションを実施 9月よりTVCMを開始
カバーモデルの確立	仮想通貨に最適化したカバーモデルの確立	カバーロジックの見直しを継続中
システムリスク管理態勢の強化	業容拡大に応じた体制の強化	システムリスク管理態勢の強化に向けた取り組みを継続

- 8月3日よりGMOあおぞらネット銀行とGMOクリック証券の口座連携サービス「証券コネクト口座」の提供を開始。証券コネクト口座の利用状況は順調な立ち上がり

## GMOクリック証券 × GMOあおぞらネット銀行

自動ログイン



余力自動反映

GMOクリック証券



GMOあおぞらネット銀行

即時振替



# 当社株式の売出し実施について

- 当社普通株式の分布状況の改善及び流動性の向上を目的として、売出しを実施

## 売出しの概要について

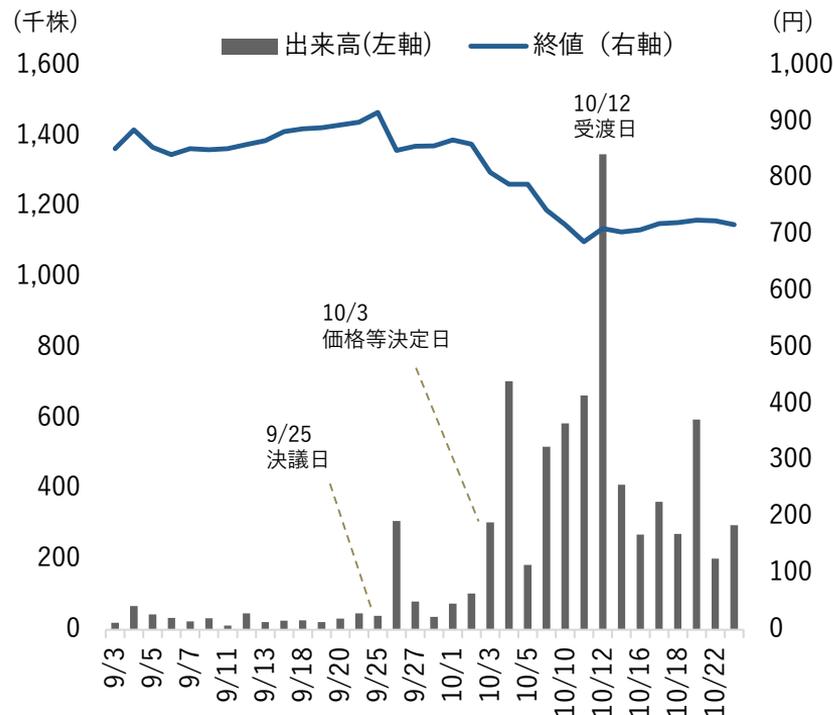
### ■ 売出し株式数：

- 引受人の買取引受けによる売出し：2,000万株
- オーバーアロットメントによる売出し：300万株
- 合計：2,300万株

### ■ 売出人：GMOインターネット

### ■ 売出し価格：786円

## 株価と出来高の推移



## 格付取得について

- 当社及び当社子会社のGMOクリック証券が格付投資情報センター(R&I)の発行体格付を新規に取得

**GMO** フィナンシャルHD

発行体格付 **BBB**

**GMO** クリック証券

発行体格付 **BBB**

(ご参考) R&Iにおける主要ネット証券の発行体格付等

SBI HD

BBB+

SBI証券

A-

楽天証券

A-

松井証券

BBB+

マネックスG

BBB

マネックス  
証券

BBB

R&I公表データ(格付は2018年10月24日現在)

決算概要

事業概況

■ Appendix

# 営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

(単位：百万円)	17/3期		17/12期			18/12期		
	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1	Q2	Q3	
<b>証券・FX事業</b>	<b>5,419</b>	<b>6,612</b>	<b>6,695</b>	<b>6,676</b>	<b>7,923</b>	<b>7,409</b>	<b>7,359</b>	
株式・ETF等	480	484	487	521	679	537	501	
先物・オプション	55	54	42	81	109	59	63	
くりっく365	155	126	131	129	194	179	188	
通貨関連店頭デリバティブ	3,615	4,823	4,725	4,353	5,218	5,095	5,052	
CFD	284	270	322	365	541	418	474	
金融収益	814	841	961	1,209	1,171	1,110	1,053	
その他	13	11	23	15	9	8	25	
<b>仮想通貨事業</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>875</b>	<b>192</b>	<b>1,420</b>	<b>1,369</b>	
仮想通貨	—	—	—	875	192	1,420	1,369	
<b>その他</b>	<b>160</b>	<b>258</b>	<b>264</b>	<b>274</b>	<b>230</b>	<b>177</b>	<b>152</b>	
その他	160	258	264	274	230	177	152	
<b>調整額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>△0</b>	<b>0</b>	<b>△0</b>	
調整額	—	—	—	—	△0	0	△0	
<b>営業収益</b>	<b>5,580</b>	<b>6,871</b>	<b>6,959</b>	<b>7,826</b>	<b>8,346</b>	<b>9,007</b>	<b>8,882</b>	

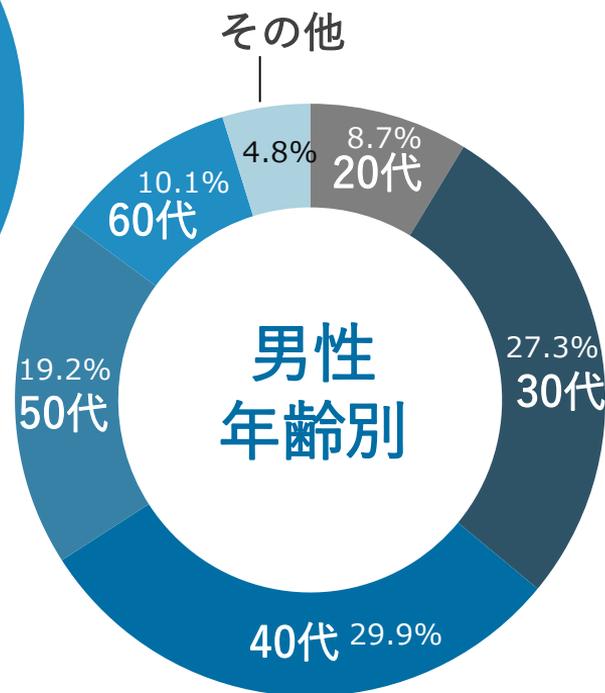
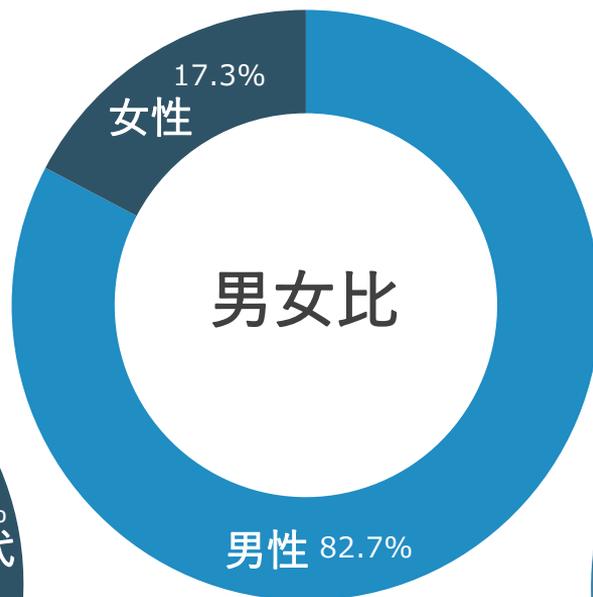
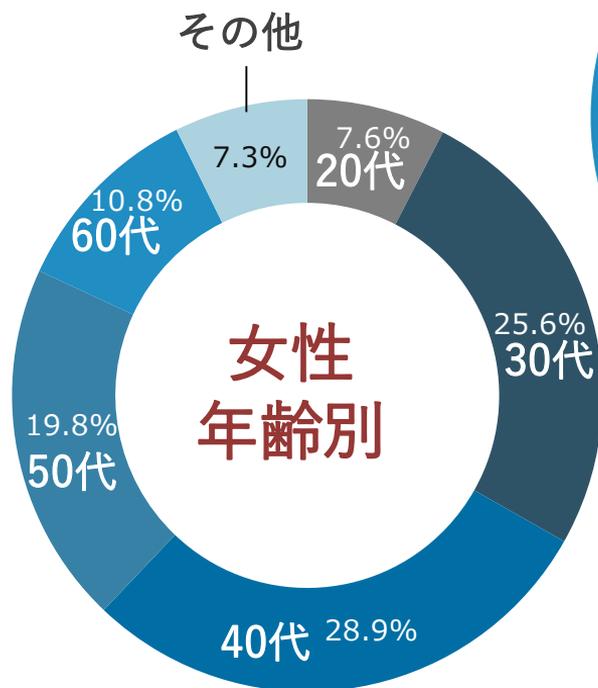
当社は、2018年度より報告セグメントに新たに「仮想通貨事業」を加え、従来の「金融商品取引業」は「証券・FX事業」へと名称を変更しました。これに伴い、過去分の数値についても組み替えて表示しています。

株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む  
CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

## 販売費及び一般管理費の四半期推移

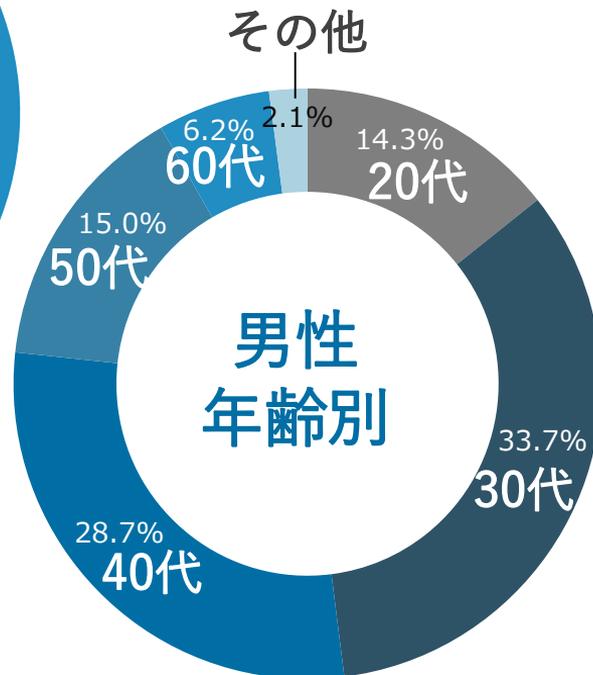
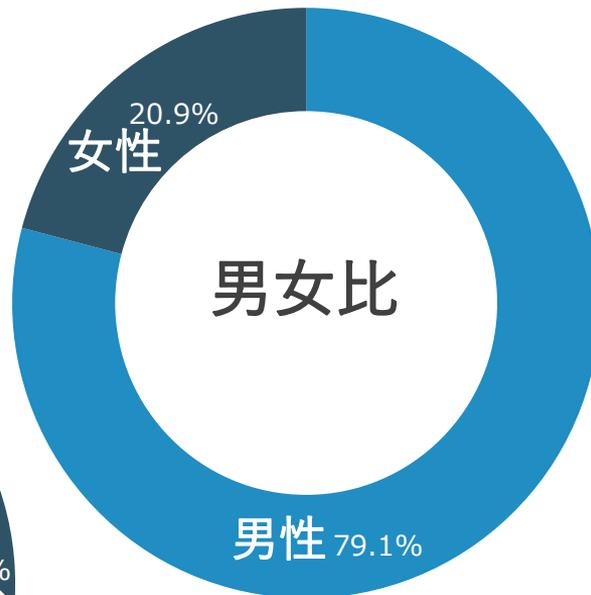
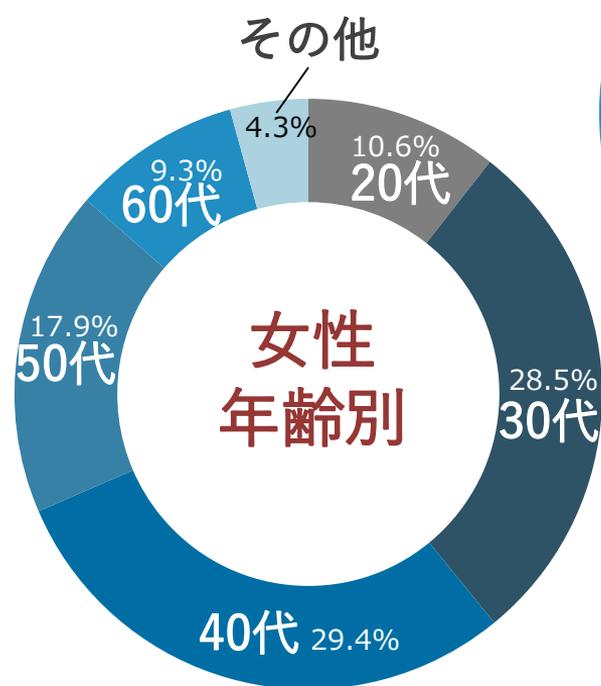
(単位：百万円)	17/3期		17/12期			18/12期		
	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1	Q2	Q3	
取引関係費	1,631	1,620	1,694	2,012	2,346	2,112	2,248	
（内、広告宣伝費）	819	737	769	979	1,214	1,154	1,310	
人件費	553	718	744	758	983	1,104	992	
不動産関係費	626	604	610	648	657	703	704	
事務費	585	578	567	587	754	731	721	
減価償却費	192	164	186	211	212	216	232	
租税公課	167	167	179	173	177	177	173	
貸倒引当金繰入額	△ 1	△ 1	1	△ 9	18	115	△120	
のれん償却額	—	—	—	40	40	40	40	
その他	29	38	25	33	52	43	41	
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>3,785</b>	<b>3,891</b>	<b>4,009</b>	<b>4,456</b>	<b>5,244</b>	<b>5,245</b>	<b>5,035</b>	

## 証券取引口座



2018年9月末日現在

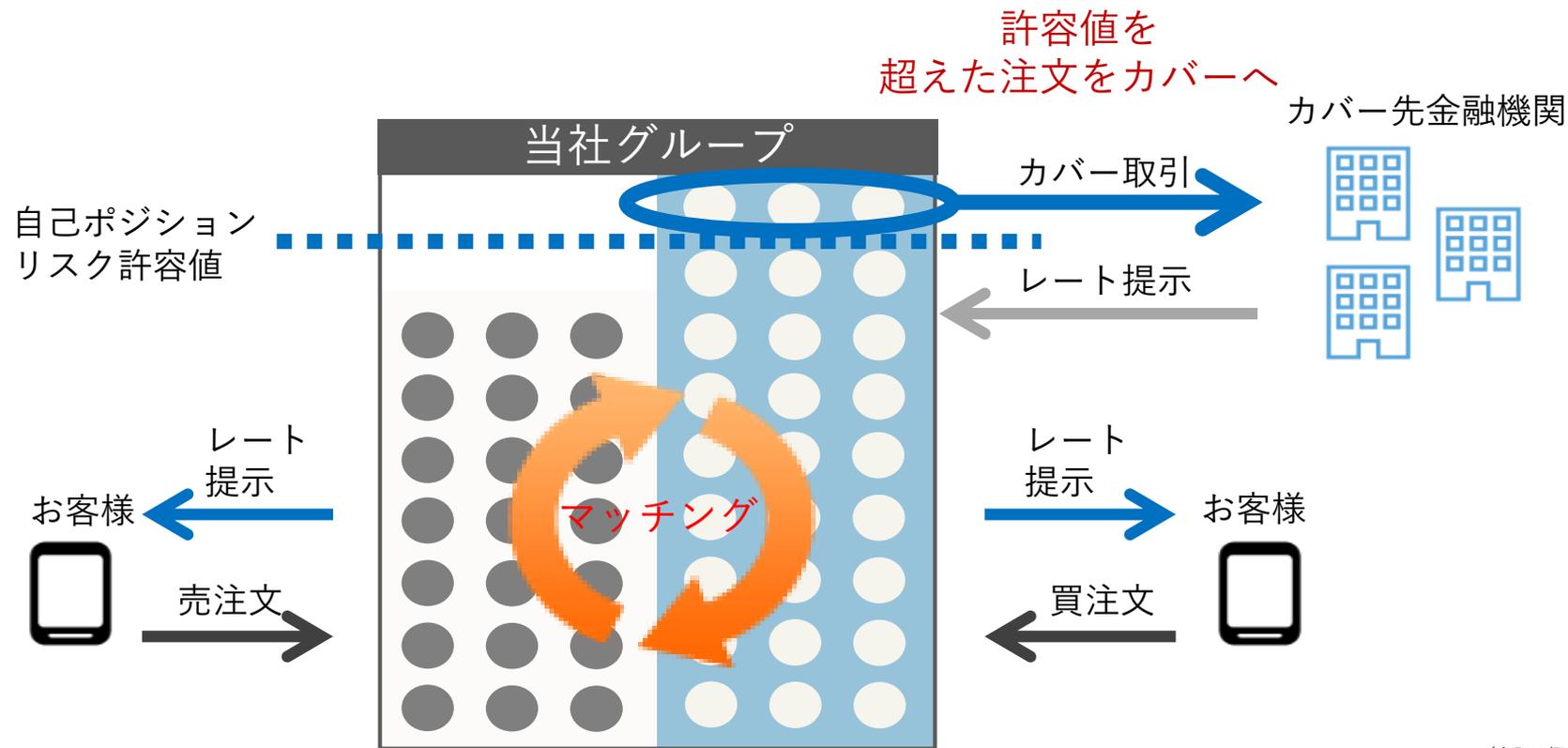
## FX専用取引口座



2018年9月末日現在

# ビジネスモデル (店頭デリバティブ取引)

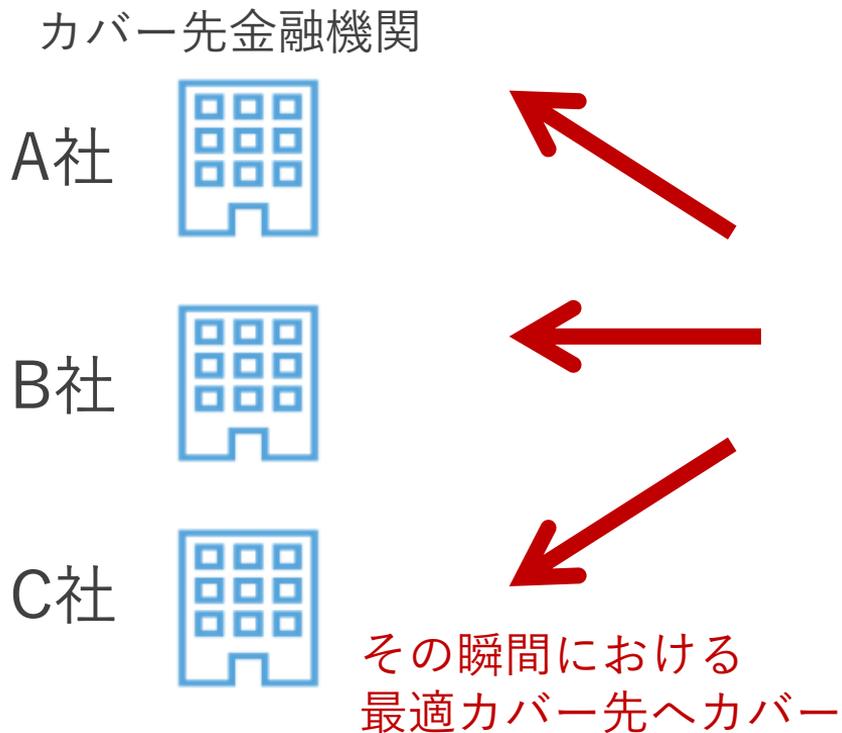
効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求



(上記は概念図)

# ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

細かなチューニングによりカバー取引を最適化

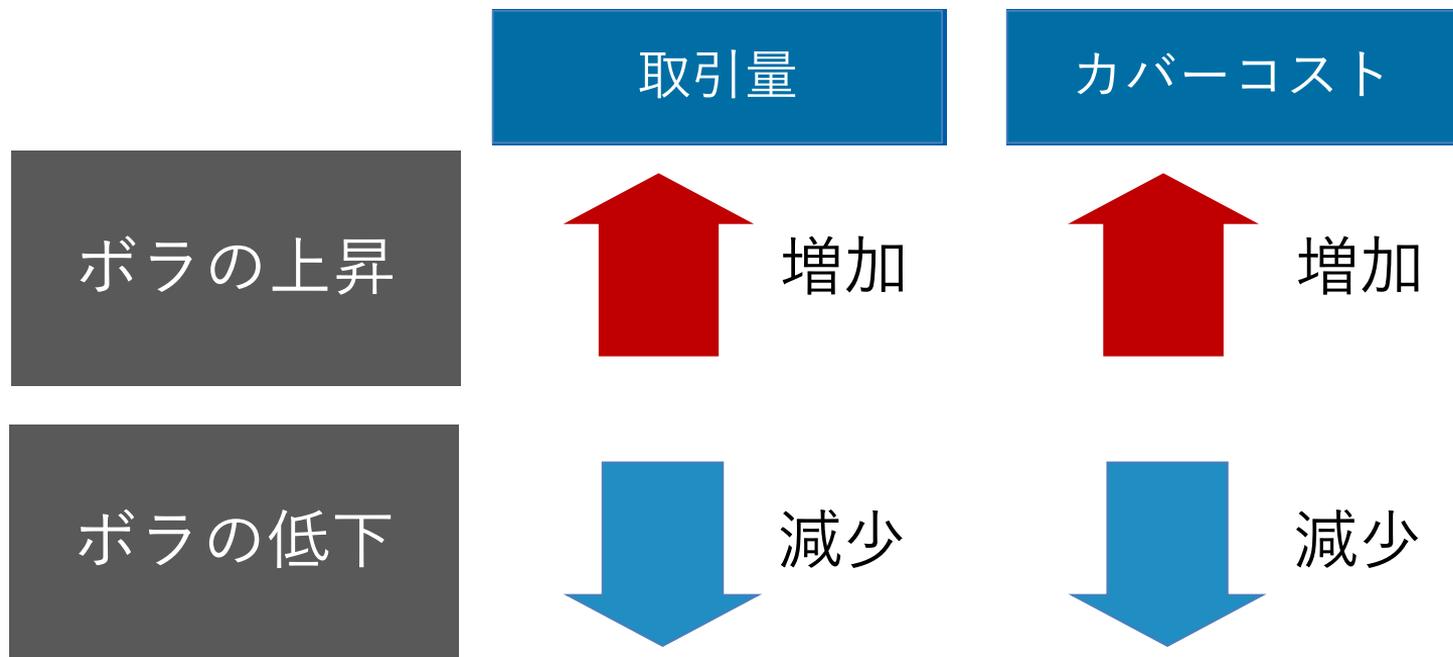


（上記は概念図）

# ボラティリティと収益の関係

収益  
構造

対顧客取引  
(対顧客スプレッド × 取引数量) - (カバー取引  
カバー取引  
(カバースプレッド × カバー数量)



(上記は概念図)

## 免責事項

本資料には、2018年10月26日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。